

その他帳票要件にかかる確認事項

#	資料名	帳票No.	帳票名称	該当か所 (印字項目No.等)	確認事項	対応方針
1	印字項目・諸元表	37他	口座振替不能通知兼納付書（圧着ハガキ）他	備考	【事務局】備考「ここからゆっくりはがしてください。」は、項目から削除します。共通方針として、プレプリント部分は標準化の対象外としたためです。	【事務局】共通方針として、プレプリント部分は標準化の対象外としたため、備考「ここからゆっくりはがしてください。」は、項目から削除する。
2	帳票要件	106	督促状兼納付書（法人住民税）（圧着はがき）	-	【事務局】当該帳票を帳票要件から削除することを方針です。法人住民税の納付書は課税側で定義していますが、圧着はがきタイプは定義していないためです。法人住民税については、下記の帳票を使用していただくことを想定しています。 No102_督促状兼納付書（法人住民税）（専用紙） No110_督促状（法人住民税） No114_督促状（法人住民税）（圧着はがき）	【事務局】圧着はがき以外の運用で問題ない自治体が多数のため、定義しないこととする。
3	レイアウト	107	督促状兼納付書（軽自動車（種別割））（圧着はがき）	領収書部分	【事務局】圧着はがきタイプの場合、レイアウトの都合上、継続検査用証明書は別途発行する運用を想定していません。	【事務局】継続検査用証明書は別途発行する運用の自治体が多数かつレイアウト上含めることは困難なため、修正しない。
4	レイアウト	37	口座振替不能通知兼納付書（圧着ハガキ）		【追加確認】 ・作成済みのレイアウトの「納付書部分」とされていたスペースでは納付書が収まらないと判断し、督促状兼納付書と同様のレイアウトとしました。それに伴い、口座振替不能対象期別詳細、口座振替先等の項目は削除しています。 ・「資料3_48_10-5_帳票レイアウト_収納管理」の「37_口座振替不能通知兼納付書（圧着ハガキ）_修正版」シートについて、こちらで問題ないかご確認ください。	【事務局】 ・帳票本文の「次のとおり」「付属する納付書にて」は削除する ・備考欄を「振替不能理由」に変更する ・「納期限（法定納期限）」を追加する ・Wピール等の用紙の仕様は標準仕様書では定義しない ・OCRははがきサイズの読み取りを想定している ・継続検査用証明書や口座情報が必要な場合を想定し、帳票No39「口座振替不能通知」を実装すべき帳票にする。 ※帳票No39「口座振替不能通知」の帳票レイアウトを新規作成